

## 2022年度第1回理事会議事録

2022年4月22日(金)17時00分～20時50分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 太田三郎 合田寛 齋藤正美

長谷川元彦 比江島大和 柳啓明 大岡聡

理事10名中9名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶および開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、太田理事、比江島理事を選任した。

### [報告事項]

#### ● 刊行物について

##### ▼ 編集委員会

齋藤正美理事より、『政経研究』No.118の進捗状況について報告が行われた。

##### ▼ 政経研究時報

合田理事より、25-1号の進捗状況について報告が行われた。

#### ● 公開研究会

齊藤壽彦代表理事より、公開研究会について「審議事項」において審議することが報告された。

#### ● 各種研究会

齊藤壽彦代表理事より、下記の研究会が開催予定であると報告が行われた。

① 2022年5月中、奥村皓一「バイデノミックスの新自由主義経済産業政策」、現代経済研究室。

② 2022年4月16日、仲間妙子「地方創出100年企業の持続可能な企業経営とSDGs」、完全オンライン開催。

③ 2022年5月10日、笹本憲一「中小企業の事業継承戦略について」、完全オンライン開催。

#### ● その他研究委員会から

齊藤壽彦代表理事より、一般研究員、客員研究員の任用開始日を統一する件について、研究委員会で審議していることが報告された。

#### ● 東京大空襲・戦災資料センター運営報告

石田業務執行理事は、2022年3月22日に開催された運営委員会において、来館者

が昨年度を下回る見込み、東京空襲犠牲者の名前読み上げ、写真の使用料、東京大空襲を語り継ぐつどいの振り返り、などが報告されたと伝えた。また、ガイド研修&交流会、「教員研修プログラム・平和教材の開発」プロジェクト、『図録』の出版契約、まん延防止等重点措置解除後の対応、センターの社会的発信に関して審議したと報告した。

●業務執行報告

石田業務執行は、業務執行として、開館 20 周年、図録の刊行、特別展の開催、「つどい」、「ウクライナに対する軍事侵攻の即時中止を求める声明」、36 協定の締結について報告した。

●2021 年度事業報告書

石田業務執行理事と齋藤正美業務理事は、2021 年度報告書案を理事会に報告し、次回理事会において審議することを予告した。

[審議事項]

第 1 号議題 客員研究員の任用について

議案 1 山中勇毅氏を客員研究員に任用する。

齋藤壽彦代表理事は、山中勇毅氏の経歴について説明し、同氏が客員研究員として適格であるか、研究委員会に諮問する件について、理事会に審議を求めた。

理事会は、山中氏が任用される場合、客員研究員の辞令書に附記として、同氏の任用理由を明記することを条件として、研究委員会に諮問することを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。

第 2 号議題 主任研究員への昇任について

議案 1 澁谷朋樹氏の主任研究員昇任を研究委員会に諮問する。

齋藤正美業務執行理事は、澁谷朋樹研究員の経歴と研究実績について説明し、同氏が主任研究員として適格であるか、研究委員会に諮問する件について、理事会に審議を求めた。

理事会は、有効議席 8 名中 8 名の賛成で、研究委員会に諮問することを可決した。

第 3 号議題 2022 年度第 1 回公開研究会について

議案 1 報告テーマを「憲法改定問題について」とする。報告者の選定開催日時などについては齋藤壽彦研究委員長に一任する。

齋藤壽彦代表理事は、次回の公開研究会について、報告テーマを「憲法改正問題について」とし、報告者の選定開催日時などの調整・決定を自身に一任することを審議するよう、理事会に求めた。

理事会は、テーマをより明確にしたうえで、齋藤壽彦代表理事に上記の件を一任することを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。

次回理事会については 2022 年 5 月 20 日 17 時より開催する。

以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人及び出席監事は記名押印する。

2022 年 4 月 29 日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦



署名人 太田 三郎



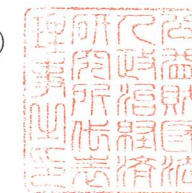
比江島 大和



出席監事 國吉 昌晴



(代表理事)



捨印

(理事)

捨印

捨印

(監事)

捨印

## みなし決議に関する 2022 年度第 1 回臨時理事会決議

### 1. 2022 年度第 1 回臨時理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案 6 月定時評議員会の第 2 号議題において、「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」の中の第 3 条に、理事兼職員の報酬に関する 1 項目を追加することを提案する。

### 2. 1 の事項を提案した者の氏名

代表理事 齊藤壽彦

### 3. 2022 年度第 1 回臨時理事会の決議があったのとみなされた日

2022 年 6 月 11 日、代表理事齊藤壽彦が理事、監事の全員に対して上記臨時理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、2022 年 6 月 12 日、理事の全員から電磁的方法ならびに文書での同意の意思表示を得、監事の異議が無かったので、法人法第 58 条及び定款第 24 条の規程に基づき、当該提案を可決する旨の臨時理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、2022 年度第 1 回臨時理事会の決議の省略を行なったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、法人法第 194 条及び定款第 25 条の規程に基づき本議事録を作成し、代表理事、業務執行理事、ならびに議決書作成理事が記名押印する。

2022 年 6 月 12 日

公益財団法人政治経済研究所

代表理事 齊藤壽彦



業務執行理事 石田博美



業務執行理事 齋藤正美



議事録作成理事 柳啓明





## 2022年度第2回理事会議事録

以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人及び出席監事は記名押印する。

2022年 6月27日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦



署名人 合田 寛



長谷川元彦



出席監事 國吉 昌晴



(代表理事)

捨印



(理事)

捨印



捨印



(監事)

捨印



2022年5月20日(金)17時00分～18時20分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 太田三郎 合田寛 齋藤正美

長谷川元彦 比江島大和 柳啓明 大岡聡

理事10名中9名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶および開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、合田理事、長谷川理事を選任した。

### [報告事項]

- 刊行物について
  - ▼ 編集委員会  
齋藤正美理事より、『政経研究』No.118の進捗状況について報告が行われた。
  - ▼ 政経研究時報  
合田理事より、25-1号の進捗状況について報告が行われた。
- 公開研究会  
齊藤壽彦代表理事より、2022年度第1回公開研究会が2022年5月30日18時30分～20時40分に、小林節氏を報告者として開催されることが報告された。
- 各種研究会  
齊藤壽彦代表理事より、下記の研究会が開催予定であると報告が行われた。
  - ① 2022年5月10日、笹本憲一「中小企業の事業継承戦略について」、完全オンライン開催。
  - ② 2022年5月19日、奥村皓一「バイデノミックスの展開——ロシアのウクライナ侵攻とグローバル・サプライチェーンの変革——」、現代経済研究室。
- その他研究委員会から  
齊藤壽彦代表理事より、下記の通り報告が行われた。
  - ① 中山勇毅氏を2022年6月1日から2024年5月31日まで、客員研究員として任用する事が報告された。任用辞令書には、当法人の研究員行動規範を遵守し、運営上の助言や経済教育の意義と課題およびオンライン教育のあり方などを研究するとの付記が記される。
  - ② 一般研究員、主任研究員、客員研究員の任用開始日を、理事会決定の翌月の初日と



する。(例：2022年5月決定ならば、2022年6月1日付の任用)

③孫智氏、齊藤壽彦氏を当法人の維持会員と認める。(両名とも会費・二口・合計2万円)

●東京大空襲・戦災資料センター運営報告

石田理事より下記の通り報告が行われた。

①来館者は昨年を下回った。募金、書籍の売り上げもまだまだ。

②2022年度の体制。受付シフトは土曜日を交代制にするなど。

③審議事項：学習プログラム・教材開発の研究、展示改修、話・輪・和通信、2021年度事業報告、重慶爆撃の研究会、声明への反響、同時代史学会の勉強会、さいたま高齢協からセンターへの原稿依頼。

④早乙女勝元名誉館長の訃報および葬儀についての報告。

[審議事項]

第1号議題 評議員会の開催について

議案1 2022年6月16日17時より評議員会を開催する。

齋藤正美業務執行理事は、2022年6月16日17時、政治経済研究所およびオンライン上で評議員会を開催するとの提案を行った。

理事会は、有効議席8名中8名の賛成で同提案を可決した。

第2号議題 2022年6月定期提出書類について

議案1 2021年度事業報告書について

石田・齋藤正美両執行理事は、2021年度事業報告書の内容について下記の通り報告を行い、理事会に審議を求めた。

齋藤正美執行理事の担当：①概況、②公益目的事業Ⅱ(『政経研究』奨励賞、研究費配分、科学研究費による研究事業、研究成果の公表と刊行物の配布、調査研究の社会的還元事業、図書資料の整備、受託事業)、③収益事業等、④業務管理(会員、理事会、評議員会、研究委員会)、⑤組織整備(事務局および業務執行体制、調査研究体制、組織と労働環境の整備)。

石田執行理事の担当：①調査研究事業(「都内戦災殉難者霊名簿」・「東京大空襲・いのちの被災地図」を中心とした東京空襲の被害と避難に関する研究、空襲体験者の継承における実践的方法に関する研究)、博物館事業(新型コロナウイルス感染症拡大予防に関する対策、オンライン事業への取り組み、継承者育成事業、イベントの開催、特別展の開催、「東京大空襲・戦災資料センターニュース」の発行、体験者の会、運営に関わる状況)。

審議の結果、理事会は同報告書を有効議席8名中8名の賛成で可決した。

議案2 2021年度決算書について

長谷川理事は2021年度決算書(貸借対照表、正味財産増減計算書総括表、財務諸表に関する注記、財産目録)の報告を行い、特に土地の売却や公益事業Ⅰ・Ⅱの収益状況に関

して説明をしたうえで、理事会に審議を求めた。

審議の結果、理事会は同決算書を有効議席8名中8名の賛成で可決した。

議案3 監事監査報告書について

國吉監事は、2022年5月15日に行われた監事監査について報告し、監査の結果、会計・事業ともに適正に行われているとの報告を行い、これにもとづき作成した「監事監査報告書」の内容について審議を求めた。

審議の結果、理事会は監事監査報告書を有効議席8名中8名の賛成で可決した。

第3号議題 主任研究員への昇任について

議案1 研究委員会からの答申を受けて澁谷朋樹氏の主任研究員昇任を決議する。

齋藤正美執行理事は、研究委員会が澁谷朋樹研究員の主任研究員への昇任を決定したことを報告し、この決定及び澁谷研究員の昇進を認めるかどうか理事会に審議を求めた。

理事会は、有効議席8名中8名の賛成で澁谷研究員の承認を可決した。

第4号議題 2022年度研究費配分について

議案1 個人研究2件、プロジェクト研究7件、特定研究1件に、合計予算80万円を配分する。

齋藤壽彦代表理事は、研究委員会が下記の通り研究費の配分を決定したことを報告し、この配分が妥当か否か審議を求めた。

●個人研究

▼井上祐子(50,000円)

▼山田寿則(50,000円)

●プロジェクト研究

▼合田寛(60,000円)

▼相田利雄(90,000円)

▼青木哲夫(90,000円)

▼野口邦和(90,000円)

▼小藺崇明(90,000円)

▼吉田裕(90,000円)

▼根森健(90,000円)

●特定研究

▼鬼嶋淳(100,000円)

理事会は、審議の結果有効議席8名中8名の賛成で配分を可決した。

次回理事会については2022年6月16日15時より開催する。

## 2022年度第3回理事会議事録

2022年6月16日(木)15時00分～16時30分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 合田寛 齋藤正美

長谷川元彦 比江島大和 柳啓明 大岡聡

理事10名中8名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶および開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、齋藤正美理事、柳理事を選任した。

### [報告事項]

- 刊行物について
  - ▼ 編集委員会  
齋藤正美理事より、No.118の完成について報告が行われた。
  - ▼ 政経研究時報  
合田理事より、25-1号の進捗状況について報告が行われた。
- 公開研究会  
齊藤壽彦代表理事より、次回の公開研究会の検討状況について報告が行われた。
- 各種研究会  
齊藤壽彦代表理事より、下記の研究会が開催予定であると報告が行われた。
  - ① 2022年7月29日、村上研一「気候危機、ウクライナ危機と日本産業転換の課題(仮題)」、現代経済研究室、オン・オフ併用。
  - ② 2022年7月9日、登壇者検討中、「現代の貨幣問題をめぐって」、金融問題研究室。
- その他研究委員会から  
齊藤代表理事より、新研究室の準備状況、75周年事業の進捗状況について報告が行われた。
- 東京大空襲・戦災資料センター運営報告  
石田理事より下記の通り報告が行われた。
  - ① 会費と募金は滑り出したところ。
  - ② 図録は受付だけで49冊売れている。
  - ③ 団体予約が少し入っている。

④夏の特別展を企画中。

⑤避難訓練について。

⑥関係者全体会について。

●学術研究倫理委員会

齊藤壽彦代表理事より、6月6日に学術研究会が開催されたとの報告がわれた。

[確認事項]

評議員会の進行について確認が行われた。

[審議事項]

第1号議題 東京大空襲・戦災資料センターの体制について

議案1 館長、副館長、運営委員会、名誉職体制の承認について

石田理事より、東京大空襲・戦災資料センターの人事改定について、早川則男氏を2022年6月～2022年6月の期間で運営委員に任命する件と、早乙女勝元名誉館長の死去に伴い名誉館長職を空席にすることについて報告が行われ、本人事について理事会に審議を求めた。

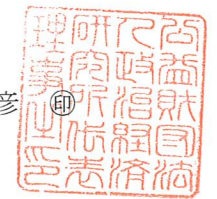
理事会は、有効議席7名中7名の賛成でこの人事を可決した。

次回理事会については2022年7月15日17時より開催する。

以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人及び出席監事は記名押印する。

2022年 6月23日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦



署名人 齋藤 正美



柳 啓明

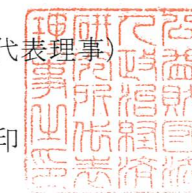


出席監事 國吉 昌晴



(代表理事)

捨印



(理事)

捨印



捨印



(監事)

捨印





## 2022年度第4回理事会議事録

2022年7月15日(金)17時00分～18時30分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター 映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 合田寛 齋藤正美

長谷川元彦 比江島大和 柳啓明

理事10名中7名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶および開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、石田理事、太田理事を選任した。

### [報告事項]

#### ● 刊行物について

##### ▼ 編集委員会

齋藤正美理事より、No.119の進捗状況について報告が行われた。

##### ▼ 政経研究時報

合田理事より、25-1号の完成と25-2号の進捗状況について報告が行われた。

#### ● 公開研究会

齊藤壽彦代表理事より、次回の公開研究会の検討状況について報告が行われた。

#### ● 各種研究会

齊藤壽彦代表理事より、下記の研究会が開催予定であると報告が行われた。

① 2022年7月29日、村上研一「気候危機、ウクライナ危機と日本産業転換の課題(仮題)」、現代経済研究室、オン・オフ併用。

② 2022年8月～9月、友田信男、報告テーマ未定、中小企業問題研究室セミナー、オンライン。

③ 2022年9月中、柳啓明、八重山近代史報告。

④ 代表理事特別講演について。(開催未定)

#### ● その他研究委員会から

齊藤代表理事より、75周年事業の進捗状況、東京中小企業問題研究室と中小企業家同友会との会合、一般財団法人企業共済協会との協力について報告が行われた。

#### ● 東京大空襲・戦災資料センター運営報告

石田理事より下記の通り報告が行われた。

① 来館、入館料、維持会費・維持募金、収益の状況

- ②学芸の動き：メディア対応、聞き取り、教材開発等
- ③ニュース No.41、早乙女館長の追悼特集について。
- ④サル痘について。
- ⑤東京都の平和記念館建設について
- ⑥全体会、故早乙女名誉館長を偲ぶ会など

- エアコン室外機の故障について  
石田理事よりエアコン修理の見積書について報告が行われた。
- 映像講話室LAN接続修理について  
柳理事より、映像講話室のLAN修理が完了したと、見積書の報告が行われた。

[審議事項]

第1号議題 研究室開設について

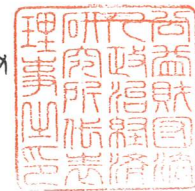
議案1 公共政策研究室の開設を研究委員会に諮問する

第2号議題 公開研究会について

議案1 8月理事会がなく審議できないため、その間の公開研究会の報告者と日時の設定を代表理事に一任する。

次回理事会については2022年9月16日17時より開催する。

第1号議題及び第2号議題はいずれも有効議席6名中6名の賛成で可決した。



以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人及び出席監事は記名押印する。

2022年 7月 22日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦



署名人 石田 博美



太田 三郎

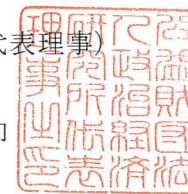


出席監事 國吉 昌晴



(代表理事)

捨印



(理事)

捨印



捨印



(監事)

捨印

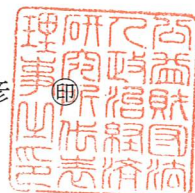


以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人および出席監事は記名捺印する。

## 2022年度第5回理事会議事録

2022年10月21日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦



署名人 大岡 聡



比江島 大和

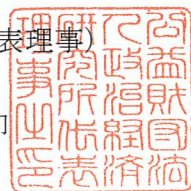


出席監事 國吉 昌晴



(代表理事)

捨印



(理事)

捨印



捨印



(監事)

捨印



2022年9月16日(金)17時00分～19時00分、東京都江東区北砂1-5-4 公益財団法人政治経済研究所付属東京大空襲・戦災資料センター 映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 大岡聡 太田三郎 合田寛 齋藤正美

長谷川元彦 比江島大和 柳啓明

理事10名中9名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を必要とする事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶ならびに開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、大岡理事、比江島理事を選任した。

### [報告事項]

- 刊行物について
  - ▼ 編集委員会  
齊藤正美理事より、No119の進捗状況について報告が行われた。
  - ▼ 政経研究時報  
合田理事より、25-②号の進捗状況について報告が行われた。
- 公開研究会  
齊藤壽彦代表理事より、公開研究会について「審議事項」において審議することが報告された。
- 各種研究会  
齊藤壽彦代表理事より、下記の研究会について報告が行われた。
  - ①2022年9月5日、西澤信善「第二次世界大戦後のアジア経済を振り返って」現代経済研究室 オン・オフ併用開催
  - ②2022年9月22日、友田信男「混迷の時代における中小企業の持続的成長への道」中小企業問題研究室 オンライン開催
  - ③研究所代表理事特別講演 齊藤壽彦「信頼の構造と金融」(開催時期未定)
- その他研究委員会から  
齊藤壽彦代表理事より下記の事項について報告が行われた。
  - ①公共政策研究室(室長:澁谷朋樹)開設について「審議事項」において審議することが報告された。
  - ②東京中小企業問題研究室の活動について、中小企業家同友会全国協議会の協力を得て、『政経研究時報』に中小企業問題についての小論(3000字)を連載する。ただし、寄稿という形を取り、研究室名は明記しないこととする。



③2021 年度プロジェクト研究ほか研究費支出報告書について、提出の遅れた 1 件を除き承認した。当該 1 件については次回審査する。

● 東京大空襲・戦災資料センター運営報告

石田業理事より、2022 年 7 月 19 日、9 月 5 日に開催された運営委員会について下記事項等について報告が行われた。

①コロナ感染状況が落ち着いてきた中、6 月に首都圏以外からの修学旅行の受け入れがあり、6 月 7 月は来館者全体の人数も多かったが、秋以降の来館予約は少ない状況である。

②体験者の会を 6 月 29 日に開催し、継承事業として進めている継承者(非体験者)による体験のお話のパイロット版を披露した。

③8 月に 4 日「夏休み特別企画」を開催し、新聞各紙で紹介された。

④学芸員実習として大学生・大学院生 5 名を受け入れた。

⑤特別展「ある少年が見た東京大空襲 坂井輝松空襲体験画展」を 9 月 25 日まで開催。

⑥新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの改を受け、感染対策を講じた上で展示ガイドを再開する。

● 保有マンションの火災保険加入について

長谷川理事より、10 月から火災保険料が値上げされることを考慮し、無保険の保有マンションの新規加入、ならびに既存の火災保険の掛け替えを行うことが報告がされた。(保険期間 5 年間)

● 75 周年行事について

柳理事より日時、次第等の報告が行われた。11 月 5 日(土)に内部向けに開催する。内容は小宮昌平氏の講演、齊藤壽彦代表理事、吉田裕館長の挨拶、史料編纂報告を行う。

● 財務報告

長谷川理事より、2022 年度第 1 四半期の財務状況について報告が行われた。

● エアコン室外機修理

石田理事より修理が完了したことと経費の報告が行われた。

[審議事項]

第1号議題 研究室開設について

議案1 研究委員会からの答申を受け、公共政策研究室の開設を認める。

第2号議題 公開研究会について

議案1 下記のとおり公開研究会を開催する

日時 : 9 月 30 日(金) 18 時 30 分~21 時 00 分

報告者 : 金平茂紀(早稲田大学大学院政治学研究科客員教授、TBS 報道局記者・キャスター・ディレクター)

テーマ : 「いま日本のテレビ報道では何が起きているのか~ロシアのウクライナ侵攻、安倍元首相銃撃事件、旧統一教会、国葬などの報道を中心として」

参加費 : 500 円

開催形式 : オンライン(ウェビナーを使用)

第3号議題 最低賃金アップへの対応について

議案1 10 月 1 日より最低賃金が改定されるのに伴い、時給を 1,050 円から 1,080 円に変更する。

第4号議題 大規模修繕の実施について

議案1 業務執行理事を委員長とする大規模修繕準備委員会を設ける。

第5号議題 研究員の採用について

議案1 研究委員会の答申を受け、角信明氏を一般研究員として採用する。

第6号議題 写真画像運用規則について

議案1 写真画像運用規則を改定する。「日本写真公社」および「アメリカ軍撮影」の写真画像について有償とする。

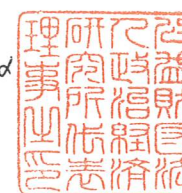
第7号議題 奨励賞の贈呈について

議案1 『政経研究』第 6 回奨励賞選考委員会の選考結果を受け、該当者なしとする。

第8号議題 業務委託契約について

議案1 山中勇毅氏と公式ホームページに関する業務委託契約を締結する。

第1号議題 から第8号議題 はいずれも有効 議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。



## 2022年度第6回理事会議事録

2022年10月21日(金)17時00分～19時00分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 太田三郎 齋藤正美 長谷川元彦 比江島大和

理事 10名中6名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を必要とする事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶ならびに開会挨拶を行った。また議長は、議事録書名人として、太田理事、齋藤理事を選任した。

### [報告事項]

- 刊行物について
  - ▼ 編集委員会  
齋藤正美理事より、No119の進捗状況について報告が行われた。
  - ▼ 政経研究時報  
齊藤壽彦代表理事より、25-③号の進捗状況について報告が行われた。
- 公開研究会  
齊藤壽彦代表理事より、公開研究会について「審議事項」において審議することが報告された。
- 各種研究会  
齊藤壽彦代表理事より、各種研究会において種々検討中であると報告が行われた。
- その他研究委員会から  
齊藤壽彦代表理事より下記の事項について報告が行われた。
  - ①三井住友銀行行員角信明氏を一般研究員として任用することについて「審議事項」において審議することが報告された。
  - ②2021年度プロジェクト研究ほか研究費支出報告書について、提出の遅れた1件について承認したことが報告された。
  - ③研究員、研究室の現況届の提出状況について報告が行われた。
- 東京大空襲・戦災資料センター運営報告  
石田業理事より、2022年10月17日に開催された運営委員会について下記事項等について報告が行われた。
  - ①コロナ感染状況が落ち着いてきた中、9月は団体見学もあり、累計で昨年度の総計を超えたところである。
  - ②会費・募金は低調だが、会員の方より10月初めに500万円の高額寄付をいただいた。



- ③『図録』に対応させるため展示改修を実施している。
- ④来年 3 月 9 日に「東京空襲犠牲者の名前を読み上げ、心に刻む集い」を映像講話室にて開催する。
- ⑤東京都による体験者の証言ビデオのデジタル化について、センターでも何らかの見解を検討していく。
- ⑥新たに寄付受け入れの窓口として検討している寄付プラットフォーム Syncable について「審議事項」において審議する。
- 山中勇毅氏との業務委託契約締結について  
齋藤正美理事より契約書を交わしたと報告が行われた。
- 75 周年行事について  
齋藤正美理事より周年行事としてではなく 80 周年に向けた所内交流会とする旨、内容は提案通りであること報告が行われた。
- 大規模修繕について  
齋藤正美理事より第 1 回大規模修繕準備委員会が開催された旨、報告が行われた。
- 財務報告  
長谷川理事より、2022 年度第 1 四半期の財務状況について報告が行われた。

[審議事項]

第1号議題 一般研究員の採用について

議案1 研究委員会からの答申を受け、角信明氏を一般研究員として認めることを有効議席 5 名中 5 名の賛成で可決した。

第2号議題 公開研究会について

議案1 下記のとおり第 3 回公開研究会を開催することを有効議席 5 名中 5 名の賛成で可決した。

日時 : 12 月 12 日(月) 14 時～

報告者 : 吉原直毅(マサチューセッツ大学)

テーマ : 「21 世紀の資本主義論」

参加費 : 500 円

開催形式 : ハイブリッド(オンライン・オフライン併用)

第3号議題 寄付プラットフォーム Syncable の利用について

議案1 東京大空襲・戦災資料センターが新たな寄付の窓口として寄付プラットフォーム Syncable を利用することを有効議席 4 名中 4 名の賛成で可決した。

次回理事会については 2022 年 11 月 18 日 17 時～開催する。

以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人および出席監事は記名捺印する。

2022 年 10 月 28 日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦



署名人 太田 三郎



齋藤 正美



出席監事 國吉 昌晴



(代表理事)

捨印



(理事)

捨印



捨印



(監事)

捨印



## 2022年度第7回理事会議事録

2022年11月18日(金)17時00分～18時30分、東京都江東区北砂1-5-4 公益財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター映像・講義室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 太田三郎 合田寛 齋藤正美 長谷川元彦 比江島大和  
理事 10名中7名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を必要とする事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶ならびに開会挨拶を行った。また議長は、議事録書名人として、合田理事、石田理事を選任した。

### [報告事項]

- 刊行物について
  - ▼ 編集委員会  
齋藤正美理事より、No119の進捗状況について報告が行われた。
  - ▼ 政経研究時報  
合田理事より、25-③号の進捗状況について報告が行われた。
- 公開研究会  
齊藤壽彦代表理事より、公開研究会について次のように開催すると報告が行われた。  
日時:2022年12月12日(月)14時~16時  
報告者:吉原直毅マサチューセッツ大学アマースト校経済学部教授、一橋大学経済研究所特任教授。  
論題:「21世紀の資本主義論」  
参加費:無料  
開催形式:オンライン(+オフライン)  
広報については山中氏および澁谷氏に依頼
- 各種研究会  
齊藤壽彦代表理事より、各種研究会において種々検討中であると報告が行われた。
- その他研究委員会から  
齊藤壽彦代表理事より研究員の研究室所属について報告が行われた。  
角信明研究員 金融問題研究室および中小企業問題研究会  
山中勇毅客員研究員 公共政策研究室に加えて中小企業問題研究室
- 東京大空襲・戦災資料センター運営報告  
石田業理事より、口頭にてWEBフォーム Syncable を窓口とした寄付の募集を開始したことが報告された。

- 2022 年度政治経済研究所交流会について  
齋藤正美理事より18名の参加があり、小宮昌平氏の研究所の歴史的意義やご自分の経験のお話、吉田裕館長より「ウクライナ戦争から日本を考える」と題した講演等を『政経研究時報』次号に掲載すると報告が行われた。
- 大規模修繕について  
齋藤正美理事より第2回大規模修繕準備委員会が開催された旨、報告が行われた。
- 財務報告  
長谷川理事よりマンションの空室が1室出たことについて報告が行われた。
- 大島資料について  
長谷川理事より大島資料の移管手続きや保管場所等進捗状況について報告が行われた。

[審議事項]

- 第1号議題 「研究活動に係る不正防止に関する規程」の整備・補充について  
議案1 「研究活動に係る不正防止に関する規程」を添付資料のように補充することを有効議席6名中6名の賛成で可決した。
- 第2号議題 一時金の支払いについて  
議案1 添付票のように支給することを有効議席6名中6名の賛成で可決した。
- 第3号議題 研究所諸規程の補充について  
議案1 「特定費用準備資金等取扱規程」を設けることを有効議席5名中5名の賛成で可決した。

次回理事会については 2022 年 12 月 16 日 17 時～開催する。

以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人および出席監事は記名捺印する。

2022 年 12 月 16 日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦



署名人 合田 寛



石田 博美

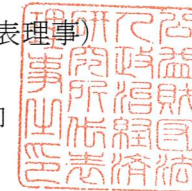


出席監事 國吉 昌晴



(代表理事)

捨印



(理事)

捨印



捨印



(監事)

捨印



## 2022年度第8回理事会議事録

2022年12月16日(金)17時00分～18時45分、東京都江東区北砂1-5-4 公益財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 太田三郎 合田寛 齋藤正美 長谷川元彦 比江島大和  
理事 10名中7名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中、決議を必要とする事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶ならびに開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、長谷川理事、石田理事を選任した。

### [報告事項]

#### ● 刊行物について

##### ▼ 編集委員会

齋藤正美理事より、『政経研究』No119 発行について報告が行われた。

##### ▼ 『政経研究時報』

合田理事より、『政経研究時報』25-③号の進捗状況について報告が行われた。

#### ● 公開研究会

齊藤壽彦代表理事より、2022年度第3回公開研究会の開催報告が行われた。

日時：2022年12月12日(月)14時～16時

報告者：吉原直毅マサチューセッツ大学アマースト校経済学部教授、一橋大学経済研究所特任教授。

論題：「21世紀の資本主義論」

参加費：無料

開催形式：オンライン(+オフライン)

参加人数：30名

#### ● 各種研究会

齊藤壽彦代表理事より、現代経済研究室が1月23日(月)松尾国立命館大学経済学部教授を報告者に迎えて開催する予定であると報告が行われた。

#### ● その他研究委員会から

##### ▼ 研究費交付金について齋藤壽彦代表理事より下記の事項について報告が行われた。

2023年度研究費配布分の応募時期を2023年2月～3月末とし、3月に決定する。

配分時期は4月、研究期間は2023年4月～2024年3月までとする。

応募条件を付け、条件を満たさなかった場合にはその後の研究費配分審査において選択順位を大幅に下がるものとする。



応募条件：研究期間中または研究機関終了後1年以内に、下記いずれかの方法で研究成果を発表すること。

- ・研究成果を研究所で報告する。
- ・研究所の刊行物(『政経研究』、『政経研究時報』、『Seikeiken Research Paper Series』)に発表する。
- ・研究所の助成金を受けたことを記載した論文を公開する。

2022年度に採択されたものについては2023年4月に研究期間が重なることになるが、問題なしとする。

- 東京大空襲・戦災資料センター運営報告  
石田理事より、来館、入館料、会費・募金などの状況、体験継承事業、平和学習プログラムおよび教材の開発プロジェクト、ロゴの作成、ノベルティグッズ販売の検討等について報告が行われた。
- スケジュールについて  
齋藤正美理事より2023年6月評議員会までの理事会、監事監査、評議員会等の日程案について報告が行われた。

[審議事項]

第1号議題 定款の変更について

議案1 「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」の改正に伴う変更について、添付資料のように定款を変更する案を評議員会に提案することを有効議席6名中6名の賛成で可決した。

議案2 定款に学芸員を表記する案を評議員会に提案することを有効議席5名中5名の賛成で可決した。

第2号議題 就業規則等の修正などについて

議案1 常勤勤務者給与規程の中で、「賞与」を表記するなど就業規則等の変更について労働者過半数代表等職員と協議することを有効議席5名中5名の賛成で可決した。


第3号議題 ホームページの改修について

議案1 ホームページの改修について予算40万円の範囲において代表理事に一任することを有効議席6名中6名の賛成で可決した。

次回理事会については2023年1月20日17時～開催する。


以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人および出席監事は記名捺印する。

2023年12月23日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦 

署名人 長谷川 元彦 

石田 博美 

出席監事 國吉 昌晴 

(代表理事)

捨印 

(理事)

捨印 

捨印 

(監事)

捨印 




以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人および出席監事は記名捺印する。


## 2022年度第9回理事会議事録


2022年2月10日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齊藤 壽彦 

署名人 太田 三郎 

比江島 大和 

出席監事 國吉 昌晴 

(代表理事)  
捨印 

(理事)  
捨印  捨印 

(監事)  
捨印 

2023年1月20日(金)17時00分～20時00分、東京都江東区北砂1-5-4 公益財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 太田三郎 合田寛 齋藤正美 長谷川元彦 比江島大和  
理事 10名中7名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中、決議を必要とする事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶ならびに開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、太田理事、比江島理事を選任した。

### [報告事項]

- 刊行物について
  - ▼ 編集委員会  
齋藤正美理事より、『政経研究』No120 内容検討状況について報告が行われた。  
編集実務担当者(佐藤)の病気に伴う編集者の交代候補について前大月書店吉田淳一氏を推薦し、理事会審議事項とすることが報告された。
  - ▼ 『政経研究時報』  
合田理事より、『政経研究時報』25-④号の進捗状況について報告が行われた。
- 公開研究会  
齊藤壽彦代表理事より、公開研究会について「審議事項」において審議することが報告された。
- 各種研究会  
齊藤壽彦代表理事より、現代経済研究室の研究会開催について報告が行われた。  
日時 1月23日(月)14時～16時30分  
報告者 松尾匡立命館大学経済学部教授  
論題 「コロナショックドクトリンと帝国主義への道」
- その他研究委員会から
  - ▼ 研究費交付金について  
齊藤壽彦代表理事より 2023年度プロジェクト研究費の割り当てについて報告が行われた。
  - ▼ 文部省の「研究活動に関する不正防止規程」に関する問い合わせに対する回答書の提出について  
齋藤正美理事より、不正行為対応規程修正、倫理教育の徹底に関する問い合わせについて文科省より修正依頼のメールが届いており、2月末までに回答書を作成することが求

められている。齋藤業務執行理事が回答を準備中であるとの報告が行われた。

▼ 研究員の現況届について

齋藤壽彦代表理事より、提出者 66 名、未提出者 11 名、辞退者 5 名であると報告が行われた。

▼ 研究室の年度末報告書について

齋藤壽彦代表理事より、研究室長宛に年度末報告書を依頼することの報告が行われた。

● 東京大空襲・戦災資料センター運営報告

石田理事より、第 8 回(12 月 19 日開催)および第 9 回(1 月 16 日開催)運営委員会の報告が行われた。具体的には 11 月、12 月の来館、入館料、会費・募金などの状況、体験継承事業、平和学習プログラムおよび教材の開発プロジェクトの進捗状況等のほか、アメリカイェール大学のボツマン教授が来館し、今後日本語ができる学生のセンターでの実習や英語版のガイドブック作成への協力の要請がありセンターの国際化戦略につなげられる可能性があることが報告された。

● 2022 年度第 3 四半期財務諸表について

長谷川理事より第 3 四半期の貸借対照表、正味財産増減計算書について報告が行われた。

[審議事項]

第1号議題 『政経研究』編集実務者の暫定的交替について

議案1 編集作業の補佐と新規編集実務者の教育を、元大月書店吉田淳一氏に委嘱することを有効議席 6 名中 6 名の賛成で可決した。

議案2 吉田淳一氏に業務委託することに対し、委託料は 2023 年 1 月から 2023 年 6 月まで月 6 万円とすることを有効議席 6 名中 6 名の賛成で可決した。

議案3 主に『政経研究』の編集実務を担当する常勤勤務者を募集することを有効議席 6 名中 6 名の賛成で可決した。

第2号議題 HP 改修費用について

議案1 契約書上に納期を明記し、着手金の習慣についての確認、データ更新仕様書の作成(操作性を簡便にする)等の条件を満たす場合には契約を締結することを有効議席 6 名中 6 名の賛成で可決した。

第3号議題 大規模修繕について

議案1 東京都建築士事務所協会江東支部長の白石秀樹一級建築士を監督者として、象地域設計一新協建設ラインでの修繕設計・工事を進めることを有効議席 6 名中 6 名の賛成で可決した。

議案2 2023 年度に監督費用を 100 万円計上することを有効議席 6 名中 6 名の賛成で可決した。

第4号議題 2022 年度第 4 回公開研究会について

議案1 第 4 回公開研究会を本年 3 月ごろに実施することを有効議席 6 名中 6 名の賛成で可決した。


議案2 報告の候補者選定については代表理事に一任することを有効議席 6 名中 6 名の賛成で可決した。

次回理事会については 2023 年 2 月 17 日 17 時～開催する。


以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人および出席監事は記名捺印する。

2022 年度第 10 回理事会議事録


2022 年 2 月 24 日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齋藤 壽彦 

署名人 合田 寛 

長谷川 元彦 

出席監事 國吉 昌晴 

(代表理事)  
捨印 

(理事)  
捨印  捨印 

(監事)  
捨印 

2023 年 2 月 17 日(金)17 時 00 分～19 時 15 分、東京都江東区北砂 1-5-4 公益財団法人政治経済研究所付属東京大空襲・戦災資料センター映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齋藤壽彦(議長) 石田博美 大岡聡 太田三郎 合田寛 齋藤正美 長谷川元彦  
比江島大和 理事 10 名中 8 名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2 名中 1 名出席

ただし、議案中、決議を必要とする事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶ならびに開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、合田理事、長谷川理事を選任した。

[報告事項]

- 刊行物について
  - ▼ 編集委員会  
齋藤正美理事より、『政経研究』No120 内容検討状況について、編集実務担当者が交代したが、順調に進んでいると報告が行われた。
  - ▼ 『政経研究時報』  
合田理事より、『政経研究時報』25-④号の進捗状況について報告が行われた。2 月 7 日に逝去された元代表理事・相談役の鶴田満彦氏の追悼文を掲載する。
- 公開研究会  
齋藤壽彦代表理事より、2022 年度第 4 回公開研究会について次のように決まると報告が行われた。  
日 時 : 2023 年 3 月 13 日(月)18 時 30～20:30  
報告者 : 浜口桂一郎(独立行政法人労働政策研究・研修機構 労働政策研究所長)  
論 題 : 日本の賃金が上がらない構造  
開催形式 : Zoom
- 各種研究会  
齋藤壽彦代表理事より、会計研究室、金融問題研究室・中小企業問題研究室の研究報告の予定について報告が行われた。
- その他研究委員会から
  - ▼ ホームページの掲載内容について  
齋藤壽彦代表理事より公開研究会、研究室主催研究会の説明内容について報告が行われた。
  - ▼ 中小企業問題研究室内「実学研究会」立ち上げについて  
齋藤壽彦理事より、中小企業問題研究室内に「実学研究会」を設置して共同研究を進め

ると報告が行われた。

▼ 研究員の現況届について

齊藤壽彦代表理事より、提出者 66 名、未提出者 11 名、辞退者 5 名であると報告が行われた。

▼ 研究室の年度末報告書について

齊藤壽彦代表理事より、研究室長宛に年度末報告書を依頼することの報告が行われた。

● 就業規則等修正・変更についての説明会

齋藤正美理事より、2月3日に行われた就業規則等修正・変更についての説明会の開催報告が行われた。修正・変更事項について異論なく賛同を得られた。職員からの意見を理事会にて共有した。

● HP 改修に関するラディックスとの契約

1月31日に締結した契約内容、改修方針および内容について報告が行われた。予算については審議事項とする。

● 東京大空襲・戦災資料センター運営報告

石田理事より、第10回(2月13日開催)運営委員会の報告が行われた。

・ 新型コロナウイルス感染予防対策が3月13日から変更されるのに伴い、来館者およびスタッフの対応について変更する。

来館時：マスク着用については問わない、検温の廃止、アルコール消毒は声掛けを続ける。スタッフについてはマスク着用を推奨する。館内のあるコース消毒については継続する。

・ 3月10日にかけて3つの催しを行う。3月5日「東京大空襲を語り継ぐつどい」、3月9日「東京空襲犠牲者の名前を読み上げ、心に刻む集い 2023」、3月10日鎮魂ハーブ演奏

・ 会費や維持募金をオンラインによるクレジット決済する仕組みについては、既存会員の利用もある。

・ 1月の来館、入館料、会費・募金などの状況等について報告された。

[審議事項]

第1号議題 2023年度事業計画について

議案1 2023年度事業計画案を評議員会に提出することを有効議席7名中7名の賛成で可決した。

第2号議題 2023年度予算について

議案1 2023年度予算を評議員会に提出することを有効議席7名中7名の賛成で可決した。

議案2 特定費用準備資金を設定することを有効議席7名中7名の賛成で可決した。

公益1 1. 大島慶一郎関連資料 整理及び保存(300万円) 2. 学術研究誌『政経研究』編集体制強化(60万円×5年)

公益2 1. 戦災に関する体験・記録・資料の継承事業 [戦災の体験・記録・資料:整理、保存、公開(冊子化、映像化など)のための費用 80万円×3年]

2. 学芸員の環境整備 (100万円×5年)

議案3 評議員会に審議事項としてHP改修費用を組み込むことを有効議席7名中7名の賛成で可決した。

第3号議題 研究活動に係る不正防止に関する規程について

議案1 文科省の指導に基づいて規定を補充することを有効議席6名中6名の賛成で可決した。

第4号議題 政治経済研究所研究室新規設置について

議案1 国債関係研究室を新規に設置することを研究委員会に諮問することを有効議席6名中6名の賛成で可決した。

次回理事会については 2023年3月16日 15時～開催する。



## 2022年度第11回理事会議事録

2023年3月16日(木)15時00分～16時30分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所付属東京大空襲・戦災資料センター映像・講話室およびオンライン上において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

齊藤壽彦(議長) 石田博美 太田三郎 合田寛 齋藤正美 長谷川元彦 比江島大和  
理事10名中7名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中、決議を必要とする事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、就任挨拶ならびに開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、齋藤正美理事、石田理事を選任した。

### [報告事項]

#### ● 刊行物について

##### ▼ 編集委員会

齋藤正美理事より、『政経研究』No120の進捗状況について報告が行われた。また、病气療養にて休んでいた職員が3月14日より週1回出勤することになった旨報告された。

##### ▼ 『政経研究時報』

合田理事より、『政経研究時報』25-④号の進捗状況について報告が行われた。3月11日に逝去された元代表理事・相談役の阿部國博氏の追悼文を掲載する。

#### ● 公開研究会

齊藤壽彦代表理事より、2022年度第4回公開研究会について報告が行われた。

日時：2023年3月13日(月)18時30～20:30

報告者：浜口桂一郎(独立行政法人労働政策研究・研修機構 労働政策研究所長)

論題：日本の賃金が上がらない構造

開催形式：Zoom

#### ● 各種研究会

齊藤壽彦代表理事より、現代経済研究室において4月9日(日)14時～16時小栗崇資駒澤大学名誉教授を招いて研究報告を行うことについて報告が行われた。

#### ● その他研究委員会から

##### ▼ 研究室紹介、報告書提出について

齊藤壽彦代表理事より、研究室13室のうち、7研究室が紹介文を提出、報告書については4研究室が提出していると報告が行われた。

齋藤正美理事より、2月3日に行われた就業規則等修正・変更についての説明会の開催報告が行われた。修正・変更事項について異論なく賛同を得られた。職員からの意見を理事会にて共有した。



● 東京大空襲・戦災資料センター運営報告

石田理事より、3月5日に「東京大空襲を語り継ぐつどい」を開催した旨報告が行われた。  
第10回運営委員会を3月27日に開催する。

[確認事項]

評議員会次第及び議題、資料等について確認が行われた。

[審議事項]

第1号議題 2022年度奨励賞選考委員長の選定について

議案1 選考委員長に理事の齋藤正美を選定することを有効議席6名中6名の賛成で可決した。  
選考委員については委員長が選定し、理事会に報告を行う。

第2号議題 公益財団法人政治経済研究所国際関係研究室の設置について

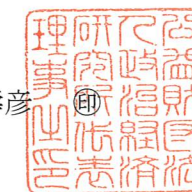
議案1 研究委員会からの答申を受け、国際関係研究室を設置することを有効議席6名中6名の賛成で可決した。  
研究範囲を中国のみならず東南アジア諸国へも外部研究者を招きながら広げていく。

次回理事会については2023年4月21日17時～開催する。

以上の議決を明確にするために、議長、議事録署名人および出席監事は記名捺印する。

2022年3月30日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 齋藤 壽彦



署名人 齋藤 正美



石田 博美

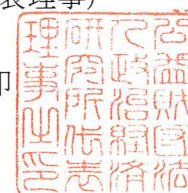


出席監事 國吉 昌晴



(代表理事)

捨印



(理事)

捨印



(監事)

捨印

